

バイオマス取組事例概要

関東

(平成18年度バイオマス利活用優良表彰 バイオマス活用協議会会長賞)

- ・応募主体 全国漁業協同組合連合会
- ・都道府県・市町村 東京都千代田区
- ・取組分野 その他(廃棄貝類利用の魚礁)

取組概要

貝類養殖の廃棄貝殻を、メッシュパイプ充填し、餌料培養基質を製作。餌料培養基質を取り付けた J F シェルナース魚礁を製造・利用。

貝類養殖によって発生した廃棄貝殻を選別し、現地にてメッシュパイプに充填し、漁業者の手で餌料培養基質を製作。餌料培養基質を部材として海洋建設㈱が貝殻魚礁 J F シェルナースを製造、各県の水産基盤整備事業、漁場造成事業等の実施主体(県・市等)に販売され、水産資源の増大や環境の回復に利用。

各漁業協同組合において、以上のような方法で廃棄貝殻が有効利用されるよう、全国漁業協同組合連合会として、方法のPRを行うとともに、使用する貝殻の選別及び餌料培養基質の製作方法、品質管理方法について説明会を実施。

もともと海のものである貝殻を海に戻し、水産資源と環境の回復を図るという環境に配慮した取組。

取組を実施してから平成17年度までに、24道府県に6000基の J F シェルナースが設置され3600トンの廃棄貝殻が使用された。



漁業者による製作



貝殻の集積



貝類養殖



餌料培養基質



魚礁部材作製



貝殻魚礁JFシェルナース



海藻による水質浄化



沈設



水産資源の増大